

2020年4月7日

コンサルティング機能を発揮し、お客さまの経営課題を解決！

～東京中小企業投資育成株式会社との業務提携による成約案件～

株式会社 千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、業務提携先である東京中小企業投資育成 株式会社（代表取締役社長 望月 晴文 以下、S B I C）へ当行お取引先を投資対象として紹介していましたが、今般、下記のとおり、新規投資が成立しましたのでお知らせいたします。

当行は、県内金融機関で初めて平成23年3月にS B I Cと「業務提携に関する協定書」を締結し、これまで複数の紹介を実施してまいりましたが、本件は3件目となる成約案件です。

コンサルティングの内容

中小企業診断士を中心とした営業支援部所属行員にてコンサルティングを実施。資本政策上の課題を共有し、S B I Cの利用提案をしたものです。本件新規投資の成立により、当社の経営権の安定や経営力の強化に寄与することが期待されております。

記

1. 投資先の概要（敬称略）

会社名	五十嵐工業 株式会社
創立	昭和27年8月
本社	千葉県千葉市美浜区新港217
代表	代表取締役社長 大倉 宣秋
資本金	1,000万円（投資後資本金）

《五十嵐工業 株式会社の事業》

当社はトンネル工事、上下水道関連に用いられるシールド工事用コンクリートセグメント型枠を中心とする鋼製型枠の開発・設計・製造を中核事業としている国内有数の企業です。

特に、大型製品の開発・設計・製造能力や品質については顧客から高い評価を得ており、近年ではリニア中央新幹線のトンネル建設にも携わるなど、今後の成長と更なる発展が期待できる企業です。

労働条件の改善にも積極的に取り組んでいます。2018年には若者の採用育成に積極的で若者の雇用管理の状況が良好であると評価され若者雇用促進法に基づき千葉県で21番目の「ユースエール認定企業」として認定を受けています。

2. S B I Cと当行の業務提携内容

S B I Cによる株式の引受け等により、以下の経営課題を解決したいと希望する当行のお取引先企業をS B I Cに紹介いたします。

- ・ 経営権の安定… 資本増強、株主構成の是正、長期安定株主
- ・ 経営承継支援… 後継者育成、自社株に関する課題解決
- ・ 経営力の強化… 信用力向上、人材育成
- ・ 株式上場

対象企業

- ・ 資本金3億円以下の株式会社
- ・ 将来にわたり配当可能な収益力や成長力が期待できる企業

《SBI Cについて》

会社名	東京中小企業投資育成株式会社（SBI C）
設立	昭和38年11月15日
本社	東京都渋谷区渋谷3-29-22
代表	代表取締役社長 望月 晴文
資本金	66億7,340万円
主な事業	投資事業…株式の引受、新株予約権付社債等の引受 育成事業…経営相談、人材育成、株式上場支援

SBI Cは、中小企業投資育成株式会社法に基づいて設立された経済産業省の政策実施機関で、会社の目的は同法により「中小企業の自己資本の充実を促進し、その健全な成長を図るため、中小企業に対する投資等の事業を行うこと」と定められています。

※出資実績：2,311社に対し1,198億円（2020年2月末現在）

当行はこれからも資金提供のみならず、「コンサルティング考動」を実践しお客さまと当行の持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

以上